

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
42	拓殖大学	Web デザイン論	大島 直樹 工学部 教授	2	後期	月	15	11:00～12:30	拓殖大学 八王子国際キャンパス	若干名

【授業の目的及び到達目標】

本授業の目的は、Web デザインに関わる基礎知識を習得することである。
原理や方法といった基本的な知識を身に付けることで、Web デザインの実践に必要な基盤形成を目指す。

【授業内容】

1. ガイダンス …授業の進め方や目標とする Web デザイナー検定の概要を紹介する。
2. Web デザインへのアプローチ …インターネットの歴史や基本的なしくみを把握し、Web の特性を説明する。また、確認テストを実施し、フィードバックとして解説する。
3. 情報アーキテクチャ …Web サイトのしくみや情報の構造化など、情報アーキテクチャを説明する。また、確認テストを実施し、フィードバックとして解説する。
4. Web ページの画面構成 …画面の分割と配置の設定、具体的なナビゲーション手法の決定といった設計手法を説明する。また、確認テストを実施し、フィードバックとして解説する。
5. 素材の制作 …文字や写真といった Web ページに掲載する素材の特性について説明する。また、確認テストを実施し、フィードバックとして解説する。
6. HTML と CSS の基礎 …Web サイト構築の基本となる HTML と CSS の基本的な記述方法を説明する。また、確認テストを実施し、フィードバックとして解説する。
7. 文書要素の制御／文字の装飾 …産業革命後のイギリスで展開したデザイン改良運動と万国博覧会、デザイン教育が一体となったデザイン振興について学びます。
8. フォーム／CSS レイアウト …フォームや CSS を用いたレイアウト方法を説明する。また、確認テストを実施し、フィードバックとして解説する。
9. デジタル／ソフトウェア …デジタルデータの特徴と Web 制作に用いられるソフトウェアを説明する。また、確認テストを実施し、フィードバックとして解説する。
10. 入出力装置／インターネットの基礎 …Web 制作で使用される入出力装置と、ネットワークのしくみなどを説明する。また、確認テストを実施し、フィードバックとして解説する。
11. 知的財産権 …法的保護の対象となる情報表現や創作者の権利など、知的財産権の関係法を説明する。また、確認テストを実施し、フィードバックとして解説する。
12. 講義：アフォーダンス理論とシグニファイア …Web デザインに活かせるアフォーダンス理論とシグニファイアについて説明する。また、感想文を提出してもらい、フィードバックとしてポイントを解説する。
13. 講義：メンタルモデル …Web デザインを実践する上で理解しておくべきメンタルモデルについて説明する。また、感想文を提出してもらい、フィードバックとしてポイントを解説する。
14. 講義：心理と認知 …Web デザインを実践する上で知っておくべき心理と認知について説明する。また、感想文を提出してもらい、フィードバックとしてポイントを解説する。
15. 習熟度確認テスト …授業内で取り扱った範囲すべてを対象に、習熟度確認テストを実施する。習熟確認テストの正答はプリント等を使用してフィードバックする。

【授業の方法】

第 11 回までの基礎学習では、Web デザイナー検定ベーシック取得を目標とした、テキストに沿った知識の習得を目指す。第 12 回以降の補足講義では、Web デザインを遂行する上で役立つ考え方の習得を目指す。

【予習・復習】

予習として、穴埋め式のワークシートを配布するので、教科書を用いて指定範囲を学習しておく。授業では指定範囲の小テストと確認テストを実施するので、理解できない箇所は復習して定着させる。

【成績評価方法(成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い)】

毎授業で実施する確認テスト(50%)の得点と、学期末に実施する習熟度確認テスト(50%)の得点を成績評価の主たる対象とする。5 回以上欠席した者は、単位を認定しない。

【教科書・参考書】

教科書:CG-ARTS 協会「入門 Web デザイン [改訂第三版]」。毎回授業時に授業内容に関するワークシートを配布する。

※ この授業は、9/13(月)が初回です。